# テーマ株

プレミア証券株式会社 後藤 正彰

## ○ 日銀短観、大企業製造業の業況判断指数 (DI)が10年ぶりの水準

日銀が10月2日に発表した9月の短観で大企業・製造業の業況判断指数(DI)がプラス22と、10年振りの水準まで上昇した。また人員の過不足感を表す雇用人員判断DI(過剰-不足)も、6月時「-1」から9月時「-5」と不足感が大きくなっている。これにより賃金は持続的な上昇につながり、人手不足は企業の省力化二-ズを高め設備投資を刺激する効果がある。求人関連、ロボット関連の株に注目したい。

コード	社 名	市場	株 価	業 務 内 容 ・ 概 況	
6098	リクルート ホールディングス	東証1部	2,481円	人材募集や生活関連分野の販促メディアなど情報サービスでは国内最大手。積極的なM&Aで海外展開を推進。買収した米インディードの人材メディア事業が出足絶好調。予約時ポイント利用可能とした飲食メディアの4~6月ネット予約数が66%増。物流最適化展開のインド、マララボに出資、海外展開に力をいれる。	
6538	キャリア インデックス	東証 マザーズ	1,375円	求人ポータルサイトを運営。各種学校やファッション業界に特化した情報提供が特徴。ハローワークインターネットサービスと連携した独自サービス「キャリアポスト」も運営する。ファッション領域では特定求職者を直接スカウトできるサービスを投入する。	
6258	平田機工	東証1部	11,040円	生産システムのエンジニアリングメーカー。自動車、半導体、家電など様々な産業分野に展開。北米、欧州、東南アジア、中国などに営業、生産拠点を持つ。スマートフォンのベゼルレス化(=狭額縁)が急激に進む。ニーズに対応するため、従来からのレーザー光学を発展させ、カバーガラスおよびパネルの高速切断を実現できる新型レーザーパネル切断システムを開発、中国の大手液晶メーカーから複数台の受注を獲得、10月より出荷を開始する予定。(※H29/6/19日証金が注意喚起銘柄に指定しています。)	
6506	安川電機	東証1部	3,625円	モーションコントロールと産業用ロボットが中核事業。サーボドライブ、インバーター、産業用ロボットはいづれもグローバルで高シェア。情報家電製品やモバイル端末の組み立て現場で使用されるロボットなどの受注が高水準になっている。中国の工場増設で生産力を増強、需要に応える。	
6474	不二越	東証1部	661円	工具メーカーとして始まり、工作機械・ロボット・ベアリング・油圧機器、材料、またこれらを総合したエンジニアリングまで手がける。産業用ロボット分野では世界トップクラス。8月より富山と東京の2本社制から東京に一本化。採用の多様化でグローバル展開対応。年内に北米に2ヶ所テクニカルセンターを開設する予定。	

(注) 株価は2017年10月5日の終値です。

※次々回後藤テーマ株レポート発行日(概ね6週間後)にて上記銘柄の価格及び騰落率等を掲示致します!

## テーマ株(8月9日発行レポート紹介銘柄)のパフォーマンス

銘柄コード	銘柄名	8/8日(火) 終値	9/19日(火) 終値	騰落率
3092	スタートトウディ	3,500円	3,605円	3.0%
6594	日本電産	12,755円	13,740円	7.7%
6506	安川電機	3,095円	3,610円	16.6%
9602	東宝	4,050円	3,930円	-3.0%
6268	ナブテスコ	3,850円	4,300円	11.7%

#### ■ご注意

本レポートは、作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートは当社が信頼できると判断した情報源から取得した情報に基づき作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性・妥当性を保証するものではありません。記載した情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではございません。本レポートに掲載される内容は、コメント執筆時における筆者の見解・予測であり、当社の意見や予測をあらわすものではありません。当社は本レポートの内容に依拠してお客様が取った行為の結果に対し責任を負うものではございません。本レポートの内容につきましては、お客様のご判断に基づきご利用いただき、投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行っていただくようお願いいたします。

#### ■リスク等について

当社がご提供する金融商品取引および商品先物取引は、価格変動リスクや信用リスク、為替変動リスク、金利変動リスク等があり、元本や収益を保証するものではありません。株価指数先物取引や商品先物取引、外国為替証拠金取引等のデリバティブ取引は、少ない資金で取引を行うことができ、多額の利益が生じることがある反面、預託した証拠金以上の損失が生じ、追加の証拠金が必要になる場合もございます。また、外国為替証拠金取引においては、証拠金が一定水準以下となった場合は、保有ポジションが自動的に強制決済されるロスカット制度が適用されます。

#### ■手数料・証拠金等について

手数料は取扱商品、かつ、取引コース(オンライン・対面取引)によって異なります。株式取引(ETF、ETNを含む)は最高で約定代金の1.1880%となり、加えて信用取引であれば金利・貸株料・品貸料等がかかります。日経平均先物は最高で27,000円(片道・税込)、外国為替証拠金取引は2,000円(同)かかります。商品先物取引は銘柄によって異なり、最高で10,000円(同)かかります。証拠金については取扱商品によって、週次・半月毎に変動するほか、取引所の判断で臨時に見直されることもあります。最新の証拠金については、弊社のホームページをご参照ください。

お取引の前に契約締結前交付書面及び取引約款等の内容を熟読していただき、リスクや仕組み等を充分ご理解のうえ、ご自身の責任とご判断でお取引ください。

## 【会社概要】

商 号: プレミア証券株式会社

所在地 : 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-39-5 水天宮北辰ビル9 階

連絡先 : TEL:03-5652-3801 FAX:03-5652-3808

登録番号:【金融商品取引業者】関東財務局長(金商)第162 号 許可取得:【商品先物取引業者】農林水産省指令26 食産第1371 号 経済産業省 平成26·06·06 省第12 号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会

## 顧客相談窓口

プレミア証券株式会社 コンプライアンス部

TEL:03-5652-3801 (受付 平日9:00~18:00)

<金融商品取引に係るもの>

証券・金融商品あっせん相談センター

東京都中央区日本橋茅場町2-1-1

TEL:0120-64-5005

<商品先物取引に係るもの>

日本商品先物取引協会 相談センター

東京都中央区日本橋堀留町1 丁目10 番7 号 東京商品取引所ビル6 階

TEL:03-3664-6243

URL: https://www.nisshokyo.or.jp/index.html

※当社の企業情報は、本店及びホームページで開示しております。

